

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

記者発表資料

平成 21 年 11 月 4 日  
丹青社・トイズ・アクティオ共同事業体  
横浜人形の家 広報担当 岩堀祐一  
TEL:045-671-9361  
財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー  
経営部長 池田加津男  
TEL:045-221-2111

常設展トピックス展示

## 大野・太田コレクション

2009/11/ 6 (金)～2010/ 1/26(火)

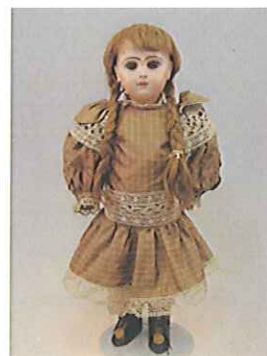
1986年に開館以来、「横浜人形の家」では約140カ国・約14,000点を所蔵しています。この「人形の家」開館のきっかけとなったのが、横浜市に縁の深い二人のコレクター、大野英子氏と太田ますい氏の収集品のご寄贈でした。現在でも当館になくはない資料となっているお二人の特色あるコレクションの中から代表的な人形を紹介し、「人形の家」の原点とお二人の業績を振り返ります。※会期中展示替えを行う予定です。

「横浜人形の家」では、企画展示の他、常設展示にも変化を持たせるため、2階・3階の2箇所のトピックスコーナーで毎回テーマを設けて展示を行っています。

### 大野英子 1907(明治40)年～1977(昭和52)年

国内では女性で初めて通訳案内業の国家試験に合格。真珠王・御木本幸吉氏の秘書兼通訳を務めます。御木本氏の助言を得て横浜元町に真珠の店を開き、1960年「大野真珠店」として独立。仕事の傍ら各国の人形を収集、1978年、故人の遺志により世界76各国1,981体が横浜市に寄贈されました。各地の風俗や人々の暮らしが伺える民族人形や鑑賞用の人形など個性豊かなコレクションです。

今回は人形のほかに、大野氏本人が趣味としていた水墨画で描いた人形の絵も併せて展示いたします。



### 太田ますい 1897(明治30)年～1987(昭和62)年



富山県出身。横浜の財界人太田亥十二（おおたいそじ）氏夫人。半世紀近くにわたり人形や簪（かんざし）などを収集。1983(昭和58)年、公開を希望し、江戸時代の雛人形98点、雛道具430点、御所人形27点などを含む日本の古典人形各種合計630点を横浜市へ寄贈しました。中でも雛人形は江戸後期から大正・昭和の雛まで様々な種類の雛が含まれており、質・量共に「人形の家」の雛人形の核となっています。今回はあまり紹介されていない雛人形以外の優品を中心に紹介します。

#### 常設展トピックス展示「大野・太田コレクション」

- 期 間 2009/11/6(金)～2010/1/26(火)※11/16(月)は休館日となります。
- 場 所 横浜人形の家常設展示室 2・3F トピックスコーナー  
横浜市中区山下町18 Ⅱ: 045-671-9361
- 入館料 おとな(高校生以上): 800円 こども(小中高生): 200円  
※常設展のみご覧の方は おとな500円 こども150円
- 開館時間 AM10:00～PM6:30(入館はPM6:00まで)
- 主 催 横浜人形の家

横浜人形の家 館長 石坂浩二 プロデューサー 北原照久

<http://www.museum.or.jp/yokohama-doll-museum/>

## ○「横浜人形の家」展示のご案内

### 横浜開港150周年記念展 人形たちと開港150周年展 ～横浜人形の家 名品セレクション～



開港150周年の今年、開港以来の時代の変遷を軸に「人形の家」の特色あるコレクションを三つのパートに分けて紹介いたします。多様な人形達が織り成す世界と共に、時代や人形の変遷をお楽しみください。

○会期：2009年10月10日(土)～11月29日(日)

○会場：3階 企画展示室

### 歌仙人形展 ～百人一首雅の世界～



時代を超えて愛される日本の代表的古典文学「百人一首」。その歌人たち百体のフィギュアを模型制作のプロフェッショナル集団「ヤマネ」が日本で始めて制作、展示します。

○会期：2009年10月20日(火)～11月23日(月) 10:00～18:30

○会場：2階多目的室

予 告

YOKOHAMA

Enjoy Rody!!

12/5より  
**開催**  
お楽しみに!

**ENJOY  
RODY!!**

エンジョイロディ!!展  
Enjoy Rody!! Exhibition  
ロディって楽しい!

2009 12月5日(土)～2010 1月24日(日)  
●会場 3階企画展示室

JAMMY.  
www.jammy-inc.com www.rody.store.com © 2009 LEDRAPLASTIC JAMMY

○入館料：おとな（高校生以上）800円、こども（小中高生）200円  
※常設展のみご覧の方は おとな500円、こども150円

横浜人形の家 館長 石坂浩二 プロテューサー 北原照久  
<http://www.museum.or.jp/yokohama-doll-museum/>